

1996年3月15日

フジテレビ
プロデューサー 本間欧彦様

イッキ飲み防止連絡協議会
東大阪市宝持4-2-1



日本アルコール問題連絡協議会
中央区日本橋浜町3-19-3



ドラマ「白線流し」についての申し入れ

貴局で放映中のドラマ「白線流し」につきまして、先日お電話でご意見を申し上げたところ、書面での申し入れをとのことでしたので、送付させていただきます。

私どもは、アルコール関連問題の予防対策を行なっております。ことに未成年者の飲酒防止については、力を入れてきました。

「白線流し」の2月22日放映分で、高校生の飲酒シーンがあり、続いて29日放映分でも、再び高校生の飲酒が登場しています。たしかに、高校生の飲酒率は9割以上と高く、17%は問題飲酒との実態が調査でも明らかになっています。飲酒の低年齢化と並行して、20代のアルコール依存症は増加し、大学生がイッキ飲み・イッキ飲ませで死亡するケースも増えています。私どもは、飲酒場面は一切いけないと申し上げているわけではありません。しかし「白線流し」における未成年者の飲酒場面は、ストーリー上とくに必然性はなく、高校生によくある日常シーンとして登場します。これでは、社会問題になっている未成年者の飲酒を公認し助長することになりかねません。

2月26日、貴局社長あてに「テレビ番組中のイッキ飲み及びその他の飲酒シーンに関する申し入れ」をお送りしました。貴局編成部長前田様より書面にて、今後の番組制作に厳重注意なさるとのご回答をいただいております。イッキ飲みだけでなく、ドラマでの未成年の飲酒シーンについてもご注意いただきたく、以下のことをお願い申し上げます。

- 1) ストーリー上、必然性がないかぎり、単なる情景描写としての未成年の飲酒を登場させないこと
- 2) 未成年の飲酒を、生活の楽しみを増すかのように肯定的に描写しないこと

3月31日までに書面にてご回答いただきたく、お願い申し上げます。なお、同様の書面を貴局制作部長あてに送付させていただきました。

1996年3月15日

フジテレビ
編成局編成部長 前田和也 様

イッキ飲み防止連絡協議会
東大阪市宝持4-2-16

日本アルコール問題連絡協議会
中央区日本橋浜町3-19-3 ヲノ21ビル

拝 啓

「テレビ番組中のイッキ飲み及びその他の飲酒シーンに関する申し入れ」についてのご回答をいただきありがとうございました。積極的なご対応に感謝申し上げますとともに、貴局の今後の制作姿勢に大いに期待しております。なお、ご回答の書面に日付が抜けていたため、先日、主婦連合会より、日付を入れていただくようご依頼させていただきました。よろしくお願いいたします。

さて、貴局のドラマ「白線流し」中の未成年者の飲酒に関しまして、別紙の申し入れ書を、担当プロデューサー、本間欧彦様あてにお送りしました。

私どもは、飲酒場面は一切いけないと申し上げているわけではありません。しかし「白線流し」における未成年者の飲酒場面は、ストーリー上とくに必然性はなく、高校生によくある日常シーンとして登場します。これでは、社会問題になっている未成年者の飲酒を公認し助長することになりかねません。

ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

敬 具